

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

知恵で地理空間情報のイノベーションを実行し社会資本の豊かな発展に貢献する

売上高
80億円営業利益
8.5億円売上高営業利益率
10%連結従業員数
235名

② 中長期の経営戦略

1. 製品・ソリューション開発力強化

持続的成長の基礎となる製品・ソリューションの開発力を強化し、公共セグメントで新規製品・サービスをリリース

3. 自動運転事業の社会実装

モビリティ・DXセグメントで自動運転の社会実装を事業本格化。高精度三次元地図に測量技術を融合させた国内唯一の企業として推進

2. 人財獲得と育成推進

優秀な人財の確保と教育制度充実を基礎に、新卒・キャリア採用中心に人財投資を実行し2026年3月期までに集中的に獲得

4. DX事業へのチャレンジ

高精度三次元技術を基盤とした新たなDX事業にチャレンジし、3D DX分野を新たな事業の柱として独立化を目指す

③ 対処すべき課題

① 人財確保と育成体制構築

- ・現在の年齢構成を改善し人員不足を補うため2026年3月期までに集中的採用を実施
- ・育成プログラム構築と定期的な意識調査、リスクリングに取り組み
- ・M&Aも活用して不足部分を補完検討

② 社会課題解決への事業展開

- ・2024年問題、地域公共交通維持、所有者不明土地・空き家問題などの社会的課題に対応
- ・自動運転で新移動手段を提供し社会課題解決を目指す
- ・EV車両活用で二酸化炭素排出量抑制

③ ガバナンス強化と働き方改革

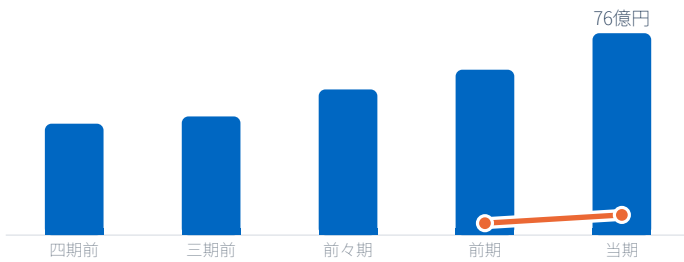
- ・グループ全体のガバナンス強化。グループ会社に取り締役・監査役を派遣し決算情報・業務執行の適正性をチェック
- ・70歳定年制度導入で生涯現役社会をサポート
- ・テレワーク・副業制度、コアタイムなしスーパーフレックスタイム導入で多様な働き方を実現

面接で使えるポイント

- ・測量技術と高精度三次元地図を融合させる国内唯一の企業として自動運転社会実装に貢献する事業モデル
- ・2027年3月期売上高80億円・営業利益8.5億円目標に向けた中期経営計画の具体的な推進体制
- ・出産育児理由の離職率0%維持、70歳定年制度、235名体制など人財投資中心の経営姿勢

証券コード 4667

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
76億円営業利益率
10.0%財務健康度
66点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 51.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
689万円

情報・通信業内 225位/592社

平均年齢
41.0歳

情報・通信業内 156位/593社

平均勤続
12.5年

情報・通信業内 76位/593社

女性管理職
9.8%

情報・通信業内 266位/373社

男性育休
0.0%

情報・通信業内 294位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アイサンテクノロジー、「ティアフォー車載カメラ次世代品『MP

